

次世代・教育・学習支援システムの開発 ～ラーニングログを用いた ユビキタス学習支援環境

緒方広明

徳島大学工学部知能情報工学科 准教授
ogata@is.tokushima-u.ac.jp

研究の背景

教育工学(Educational Technology)



新しいテクノロジーを用いて教育・学習を促進する、情報環境を設計・開発し、それがどのように教育・学習に役立つかを示す。

⇒ 科学技術振興財団(JST)

さきがけの研究(2009.10-2013.3)

ラーニングログを用いたユビキタス学習環境

研究の目的



本研究では、次世代の教育・学習支援環境として、日常生活での学習の体験をラーニングログとして蓄積し、他の学習者と共有することで、知識やスキルの獲得を支援する、ユビキタス学習環境を開発する。また、大学などで実践を行い評価する。特に、その場所や時間など学習者の周囲の状況に適した情報を学習者に知らせ、学習者の環境やニーズと調和して適切な情報コンテンツを提供し、学習プロセスを支援する学習環境の構築を目指す。

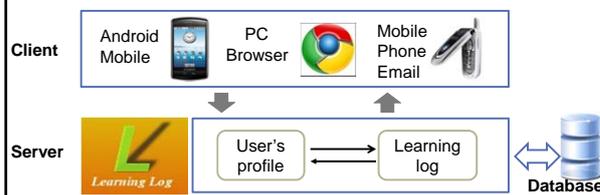
ユビキタス・モバイル技術を用いて、日常生活における学びの体験をラーニングログとして記録・共有し、学習者のニーズや状況に合わせて教育・学習プロセスを支援する。

LEARNING LOGシステム

■ <http://ll.is.tokushima-u.ac.jp>

■ Android携帯版

■ PC web



システムの機能

- 写真とテキストによる学習体験(Learning log)の記録
- 学習過程において分からないことを質問できる機能
- 過去の学習体験を思いださせるためのクイズの提示
- 学習者の周辺にあるLearning logへ気づかせる Learning log navigator
- 新しい知識と過去のLearning logへのリンクを促進する機能

Learning LogシステムのAndroid版



パソコンのwebブラウザからも利用できます。